



▲花に顔を近づけると、ほのかに優しい香りが楽しめます

古代のロマンを感じる大輪 古河公方公園 大賀ハス

6月下旬から7月中旬にかけて古河公方公園の大賀ハスが見頃を迎えました。大賀ハスは、2千年前の地層から発見された実を発芽させたもので、鮮やかなピンク色の大輪が約3千平方メートルの池いっぱいに広がります。ハスの花は昼頃に閉じてしまうこともあり、早朝から多くの写真愛好家や来園者でにぎわっていました。



▲幼少期の思い出や作画の話で盛り上がる浅野さん(左)とアニメプロデューサーの中武氏(右)

アニメ作りの楽しさに触れよう 浅野恭司フェス2023 in古河

6月17日、ショッピングセンターあかやまJOYで古河大使であり人気アニメ「SPY×FAMILY」の総作画監督を務める浅野恭司さんのイベントを開催しました。当日は、現役のアニメーターによる作画ワークショップや2月に行ったライブドローイングの映像を題材にしたトークショー、古河ブランドを景品としたクイズ大会など、さまざまな企画を実施。会場には多くのファンが訪れ、浅野さんと交流できる機会を楽しんでいました。

安心して過ごせる社会のために 社会を明るくする運動

7月1日、フードスクエアカスミ古河諸川店ほか2カ所で「第73回社会を明るくする運動」の街頭啓発活動が行われました。この運動は、犯罪や非行のない地域社会を築くための全国的な取り組みです。市内では、猿島地区保護司会や更生保護女性会古河支部が主体となり、チラシやグッズなどを配布して啓発に努めました。



▲店頭で運動への理解と協力を呼びかけました

来場者1,000万人を記念して 道の駅まぐらがの里こが 10周年祭



▲市出身の塚原ゆうき氏によるマジックショー

7月7日～9日、道の駅まぐらがの里こがで10周年祭が開催されました。

10周年記念のスペシャルLIVEや大道芸フェスティバルのほか、アユのつかみ取りなどさまざまなイベントを実施。子どもからお年寄りまで多くの来場者が訪れ、会場の至る所から笑い声や拍手が聞こえてきました。

こがでくらすと野球が楽しい！！ 茨城アストロプラネッツ ルートインBCリーグ公式戦

7月9日、ヨシダスタジアムでプロ野球独立リーグの茨城アストロプラネッツ対埼玉武蔵ヒートベアーズ戦が行われ、974人が来場しました。

当日は古河市DAYと題して市民等を無料招待したほか、応援Tシャツをプレゼント。チームカラーの紫で染まったスタンドからは選手たちに熱い声援が送られ、大いに盛り上がりしました。



▲茨城アストロプラネッツが8対7で逆転勝利しました

コマ図を頼りに市内を散策 第37回古河市 ウォークラリー大会



▲地域の歴史や自然に触れながら散策を楽しみました

6月17日、駒羽根小学校をスタート・ゴール会場としたウォークラリー大会を開催しました。

初夏の日差しが降り注ぐ中、104人の参加者がコマ図と呼ばれる地図を頼りに未知のコースを散策。チェックポイントでクイズやゲームに挑戦しながら、約7キロメートルの道のりを家族や友人たちと楽しく歩きました。